

議会  
だより

# ふくしま

(題字：福島中学校 3年 吉田 太陽さん)

第145号

令和7年2月1日発行  
福島町議会

2月3日～10日まで開催

## 町民と議員との 懇談会

18  
ページ

議会HP



ここがききたい！

### ● 一般質問 (12月会議)

4

ページ

様々な案件を調査しました

### ● 常任委員会レポート

10

ページ

連載記事～初の無投票・定数割れ

### ● 議員の仕事

16

ページ

# ふくしま

3年 吉澤 舞雪さん

# ふくしまふくしま

3年 吉田 龍登さん

3年 平山 煌華さん

表紙画像：大晦日に釣り上げた200kgマグロ (月崎1中村勇さん夫婦)(福島フォトサークル提供)



# 人事院勧告に伴う給与条例改正 職員給与費1,205万円補正

定例会12月会議は12月17日に開会、議案13件、  
発委2件、報告1件について審議し、原案の通り  
可決後、同日に休会しました。参画者は2名でした。

詳しい  
資料は  
こちら



町議会定例会

12月会議

## 条例の制定

### 定住促進住宅管理条例

三岳地区に新設された子育て世帯向け定住促進住宅の適切な管理のため。

## 条例の一部改正

### 刑法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理条例

刑法等における「懲役」、「禁錮」が「拘禁刑」として単一化されたことに伴う条例等の整理。

### 町内会館管理条例

緑町母と子の家は解体により削除し、白符町内会館は改築により町内会館の名称・地番を変更。

## 特別職職員の給与条例

人事院勧告に基づき期末手当0.1月分を引上げ。

### 職員の給与条例

人事院勧告に基づき給与・寒冷地手当・期末勤勉手当を引上げ。

## 議会からの提出議案 (条例の一部改正)

### 個人情報保護条例

刑法等における「懲役」、「禁錮」が「拘禁刑」として単一化されたことに伴う条例等の整理。

・マイナンバーの利用等に関する法律の一部改正に伴う、条例内の引用規定条項の整理。

### 議員歳費・費用弁償等条例

特別職の期末手当支給月数が引き上げられたことに伴い、議員の期末手当も0.1月分引上げ。

## 計画の変更

### 第6次総合計画

事業の追加や変更により、計画の一部を変更(追加4件、変更19件)。

単位：千円

| 区分  | 総事業費      |
|-----|-----------|
| 変更前 | 4,737,100 |
| 変更  | 99,400    |
| 変更後 | 4,836,500 |

### 新規登録事業

### 水産加工業支援事業

町内でスルメ加工業を営む水産加工業者を支援するため。

1千400万円



## 地域経済緊急支援事業

エネルギーや生活必需品の価格高騰の影響を受けている全町民に、地域内で活用できる町内商品券を発行し、生活支援や町内での買い物を増やしてもらうため。

3千650万円

## 消防緊急デジタル無線

### 更新事業

消防救急デジタル無線設備の部品が、今後供給出来なくなるため（R7年度新規事業）。

550万円

## 福島消防署冷房設備

### 設置事業

消防庁舎内に冷房設備を設置し、猛暑下における各災害出動や訓練後の職員の体調維持を図り、安心安全な消防・救急活動を確保するため（R7年度新規事業）。

1千600万円

## 新たに生じた

### 土地の確認

## 公有水面埋立による

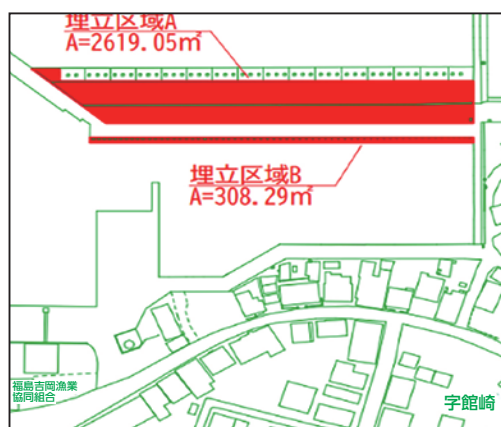
### 新たな土地を確認

吉岡漁港機能保全工事（岸壁部分拡幅）により埋立した用地（字館崎）。

## 字の区域変更

### 字の区域変更

新たに生じた公有水面埋立用地の区域編入（字館崎）。



埋立区域A・B

## 埋立区域C

A=411.70m



埋立区域C

## 埋立面積

単位：m<sup>2</sup>

|   |          |
|---|----------|
| A | 2,619.05 |
| B | 308.29   |
| C | 411.70   |
| 計 | 3,339.04 |

## 補正予算

### 令和6年度一般会計

### 補正予算（第7号）

### 繰出金

12月補正により各特別会計への繰出金の追加が必要となったため（介護保険、町立診療所、浄化槽事業など）。

1千959万円追加

### 職員給与費

人事院勧告に基づき職員の給料、期末手当等を増額したため。  
1千205万円追加

### 会計年度任用職員給与費

人事院勧告に基づき職員の給料、期末手当等を増額したため。  
1千49万5千円追加

| 単位：千円              |        |              |  |
|--------------------|--------|--------------|--|
| 会 計 名              | 補正額    | 補正後の<br>予算総額 |  |
| 一 般 会 計（第7号）       | 56,158 | 4,742,544    |  |
| 介護保険特別会計（第3号）      | 831    | 597,846      |  |
| 国民健康保険診療所特別会計（第2号） | 1,329  | 123,591      |  |
| 水道事業会計（第2号）        | 601    | 108,850      |  |
| 浄化槽特別会計（第3号）       | 21,627 | 68,830       |  |

# 議員が聞きました 町の“いま”と“これから” 一般質問



12月会議では3人の議員から3件の質問がありました。

【一般質問】町の色々な課題等について、議員が町長等に対して質問や提案をすることです。



藤山 大議員

町内の無形文化財には、**松前神楽**をはじめ**白符荒馬踊**や**四ヶ散米行列**、**奴行列**、**七福神舞**等がありますが、現況は、高齢化により伝承者が途絶えつつあり、厳しい状況にあります。

現状を踏まえて、教育長、町長に伺います。

動画は  
こちら



地域  
文化

問

町内文化財の継承支援の  
考えは？

答

団体と連携して支援していく

- ① 伝統・文化を後世に残すために、**中学生、高校生と町民の交流**を通して伝統・文化を継承する手法を検討しては？
- ② 広く継承者を集めるため、**町外へ呼びかける**手法も検討しては？
- ③ 衣装、道具、機材等の現況を把握しているか。**修理、買い替え等の支援**の考えは？

## 小野寺教育長

- ① 地域の良さを学ぶ「ふるさと学習」が小中学校それぞれ発達段階に合わせて行われております。

**福島小・吉岡小の合同学習において、四ヶ散米行列の学習や演舞披露**など伝統文化に直接触れる活動を行っており、**中学校では、四ヶ散米行列を7月から4回、学芸員による歴史学習や保存会からの演技指導を受け、10月の学校祭で演舞を披露**するなど、興味を抱いてくれたものと感じております。

**福島商業高校では、令和4年度に福島大神宮宮司を講師に招き松前神楽についての学習**をするなど今後とも地域の行事や郷土芸能に興味を持って参加していただくことを期待しております。

- ② 松前神楽保存会では、福島町出身で函館市在住の方や、八雲町に在住している方が楽人として研鑽を積んでおられると

きております。**各保存団体から町外の募集について要望がある場合、支援してまいりたい**と考えております。

- ③ 保存団体に対し、備品整備支援を実施しています。

## 鳴海町長

当町においては、**今年度から小中学校で四ヶ散米行列を授業に取り入れる**工夫をしておりますし、全国募集で集まった**商業高校の生徒たちが、福島大神宮例大祭では町内会山車行列の踊り手になる**など、伝統芸能に触れる機会が多くなり明るい兆しも見えてきており、歴史や文化を絶やすことのないよう保存会や関係団体と連携を図りながら、必要に応じて全面的に支援してまいります。





平沼 昌平議員

社会保障費問題は「人口」「労働力」「医療」「介護」「空家」の5ポイントに要約されると思います。

当町はすでに2025年問題の真ただ中にあり、人口の2分の1が高齢者となっている現実と、2040年問題を視野に入れた煮詰まった対応と計画が行政面、教育的観点から必要と感じますが、当町の「社会保障費問題」に対する展望を町長、教育長に伺います。

動画はこちら



福祉

医療

保険

問

当町の「社会保障費問題」に対する展望は？

答

生涯現役、生涯活躍社会を前提とした体制の構築

## 鳴海町長

基本的に国の政策に係る部分が多く、町独自での対応は限定的と捉えており、人生百年時代に対応した生涯現役、生涯活躍社会を前提に高齢者でも福祉や医療などの支えになれるような体制の構築を模索してまいります。

## 小野寺教育長

人口減少・少子高齢化問題に対し、若い人に地域に残ってもらうことが重要な課題です。地域課題探求学習を推進しており、今後も地域のために頑張りたいと思う児童生徒を増やしていきたいと考えています。



木村 隆議員

砂川市猟友会支部長のヒグマ駆除に伴う高裁判決の結果、北海道猟友会は自治体や警察との連携が不十分な場合、出動を拒否するよう決定し各支部に通知するとしています。道猟友会からの通知に対し道猟友会松前支部と協議の場が持たれたのか伺います。

鳥獣駆除に興味のある人材の掘り起こしと人材を育てる指導体制も必要と考えます。

先月の補正予算のような福島町有害鳥獣駆除会に任せきりではなくきちんとした担い手制度が必要ではないでしょうか。

動画はこちら



産業

問

当町の有害鳥獣対策の状況は

答

地元猟友会と連携し、対策を講じている

## 鳴海町長

今後の対応について猟友会松前支部長と協議し、有害鳥獣の捕獲活動は継続する旨の回答をいただいております。

3名のハンターに加え、新たに1名の方が猟友会の会員となっております。

当町では、人材育成事業を創設しており、新たな会員の方には、現在、独り立ちすべく研修を受けていただいております。



# 物価高騰対策の地域商品券発行 3,644万3千円追加補正

定例会11月会議は11月27日に開会、議案2件、報告1件について審議し、いずれも原案の通り可決し、27日に休会しました。参画者は2名でした。

詳しい  
資料は  
こちら



町議会定例会

11月会議

単位：千円

| 科目            | 補正額    | 補正後の<br>予算総額 |
|---------------|--------|--------------|
| 一般会計<br>(第5号) | 10,717 | 4,627,101    |



● **選挙費**  
衆議院議員選挙・最高裁判  
所裁判官国民審査執行のため。  
1千71万7千円追加

● **一般会計補正予算(第5号)**

専決処分の報告

マイナンバーカードと健康保  
険証が一体となったマイナ保険  
証を基本とする仕組みへの移行  
に伴い、令和6年12月2日から  
被保険者証が廃止されるため。

● **国民健康保険条例**

条例の一部改正

補正予算

● **一般会計補正予算(第6号)**

● **農業用施設整備事業費**

農業用機器等保管施設の購  
入・修繕のため。

● **水産加工業支援事業費**

水産加工業(スルメ加工含  
む)の事業活動継続及び従業  
員の雇用を確保するための支  
援金を交付するため。

● **地域経済緊急支援事業費**

物価高騰の影響を受けてい  
る町民に対し、地域内で活用  
できる地域商品券を発行する  
ため。

3千644万3千円追加



単位：千円

| 科目        | 補正額    | 補正後の<br>予算総額 |
|-----------|--------|--------------|
| 一般会計(第6号) | 59,285 | 4,686,386    |



## 非課税世帯へ生活支援金 3,045万円補正

定例会12月第2回会議は12月24日に開会、議案1件について審議し、原案の通り可決後、同日に休会しました。参画者は1名でした。

詳しい  
資料は  
こちら



町議会定例会

12月第2回  
会 議

単位：千円

| 科 目           | 補正額    | 補正後の<br>予算総額 |
|---------------|--------|--------------|
| 一 般 会 計 (第8号) | 30,450 | 4,772,994    |



住民税非課税世帯に対し1世帯3万円（非課税の子育て世帯には子ども1人あたり2万円を上乗せ）の生活支援給付金を支給するため。

3千45万円追加

一般会計補正予算(第8号)

補正予算

## 夜間議会開催

3月11日(火) 午後6時から

福島町議会では、より多くの皆様に議会へ参画していただくことを目的に、毎年、定例会3月会議初日に、夜間議会を開催しています。

平日の仕事終わり等に、議場へ来てみませんか？お気軽にお越しください。



昨年度の夜間議会の様子

## 北海道社会貢献賞の受賞

12月17日札幌市内において、当町の杉村志朗議員が北海道知事より社会貢献賞（自治功労賞）を授与されました。



杉村志朗議員



# 各議案の審議結果



11月会議採決の様子

- ・賛成が○、反対は×、病欠は△、欠席は欠と表示しています。
- ・溝部幸基議長は採決には加わりません。

| 会議名                      | 議案番号 | 議 案                               | 藤 山 大    | 杉 村 志 朗 | 佐 藤 孝 男 | 小 鹿 昭 義 | 平 沼 昌 平 | 木 村 隆 | 熊 野 茂 夫 | 平 野 隆 雄 | 審査結果     |
|--------------------------|------|-----------------------------------|----------|---------|---------|---------|---------|-------|---------|---------|----------|
| 11月会議<br>(11/27)         | 24   | 国民健康保険条例の一部改正                     | ○        | ○       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       | 原案<br>可決 |
|                          | 25   | 令和6年度一般会計補正予算（第6号）                | ○        | ○       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       |          |
|                          | 報告7  | 専決処分した事件の報告                       | 採決はありません |         |         |         |         |       |         |         | 報告済      |
| 12月会議<br>(12/17)         | 26   | 定住促進住宅管理条例                        | ○        | 欠       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       | 原案<br>可決 |
|                          | 27   | 刑法等の一部を改正する法律等の施行に伴う<br>関係条例の整理条例 | ○        | 欠       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       |          |
|                          | 28   | 町内会館管理条例の一部改正                     | ○        | 欠       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       |          |
|                          | 29   | 特別職職員の給与条例の一部改正                   | ○        | 欠       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       |          |
|                          | 30   | 職員の給与条例の一部改正                      | ○        | 欠       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       |          |
|                          | 31   | 第6次総合計画の変更                        | ○        | 欠       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       |          |
|                          | 32   | 区域内に新たに生じた土地の確認                   | ○        | 欠       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       |          |
|                          | 33   | 字の区域変更                            | ○        | 欠       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       |          |
|                          | 34   | 令和6年度一般会計補正予算（第7号）                | ○        | 欠       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       |          |
|                          | 35   | 令和6年度介護保険特別会計補正予算（第3号）            | ○        | 欠       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       |          |
|                          | 36   | 令和6年度国民健康保険診療所特別会計補正<br>予算（第2号）   | ○        | 欠       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       |          |
|                          | 37   | 令和6年度水道事業会計補正予算（第2号）              | ○        | 欠       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       |          |
|                          | 38   | 令和6年度浄化槽事業会計補正予算（第3号）             | ○        | 欠       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       |          |
|                          | 報告8  | 一般質問等答弁事項進捗状況調査の報告                | 採決はありません |         |         |         |         |       |         |         | 報告済      |
|                          | 発委8  | 議会個人情報保護条例の一部改正                   | ○        | 欠       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       | 原案<br>可決 |
|                          | 発委9  | 議会議員歳費・費用弁償等条例の一部改正               | ○        | 欠       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       |          |
| 12月第2回<br>会 議<br>(12/24) | 39   | 令和6年度一般会計補正予算（第8号）                | ○        | ○       | ○       | ○       | ○       | ○     | ○       | ○       | 原案<br>可決 |



# 会議等出席状況

会議や議会へ通知があった行事等の11月15日から1月21日までの出席状況をお知らせします。

「○」は出席、「×」は欠席、「―」は出席不要・任意、「◎」は委員外議員として出席、「△」は別公務・病欠のため、「職」は正副議長の職務出席を表しています。

| 年 月 日 | 会 議 ・ 行 事 名           | 藤<br>山 | 杉<br>村 | 佐<br>藤 | 小<br>鹿 | 平<br>沼 | 木<br>村 | 熊<br>野 | 平<br>野 | 清<br>部 |
|-------|-----------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 11/15 | 議会運営委員会（議会だより）        | ○      | ―      | ○      | ―      | ○      | ○      | ○      | 職      | 職      |
|       | 視察受入（長崎県小値賀町議会）       | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ○      | ○      |
| 16    | 認定こども園お遊戯会            | ○      | ―      | ―      | ○      | ―      | ―      | ―      | ―      | ○      |
| 17-19 | 全国過疎地域連盟総会            | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ○      |
| 20    | 経済福祉常任委員会（国保）         | ―      | ―      | ○      | ○      | ○      | ―      | ◎      | ○      | ○      |
| 22    | 総務教育常任委員会（町内視察・執行方針）  | ○      | ○      | ◎      | ◎      | ◎      | ○      | ○      | ○      | ○      |
| 23-24 | 福島町民文化祭2024           | ―      | ―      | ○      | ―      | ―      | ○      | ○      | ―      | ○      |
| 25    | 商工会要望                 | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ○      |
| 26    | 総務教育常任委員会（津波対策・定住促進）  | ○      | ○      | ◎      | ◎      | ◎      | ○      | ○      | ○      | ○      |
| 27    | 議会運営委員会               | ○      | ―      | ○      | ―      | ○      | ○      | ○      | 職      | 職      |
|       | 定例会11月会議              | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      |
|       | 中高生議会（中高連携公開授業「地方自治」） | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      |
| 29    | 経済福祉常任委員会（介護・町立診療所）   | ◎      | ―      | ○      | ○      | ○      | ―      | ◎      | ○      | ○      |
| 12/ 4 | 北電との懇談会               | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ○      |
|       | 社会福祉協議会要望・しいたけ生産組合要望  | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ○      |
| 6     | 総務教育・経済福祉常任委報告書手交     | ○      | ―      | ○      | ―      | ―      | ―      | ―      | ○      | ○      |
|       | 渡島西部広域事務組合第3回定例会      | ―      | ―      | ○      | ―      | ―      | ○      | ―      | ―      | ○      |
| 9     | 正副議長議案説明（定例会12月会議）    | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ○      | ○      |
| 10    | 一般質問通告日               | ○      | ―      | ―      | ―      | ○      | ○      | ―      | ―      | 職      |
|       | 議会運営委員会（12月会議の運営）     | ○      | ―      | ○      | ―      | ○      | ○      | ○      | 職      | 職      |
| 13    | 総務教育常任委員会（12月会議後の所管）  | ○      | ○      | ―      | ―      | ―      | ○      | ○      | ○      | ○      |
|       | 議員勉強会                 | ○      | ○      | ○      | ○      | ―      | ○      | ○      | ○      | ○      |
| 14    | 令和6年度青少年の主張大会         | ―      | ―      | ○      | ○      | ―      | ―      | ―      | ○      | ○      |
| 17    | 定例会12月会議              | ○      | △      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      |
|       | 議会運営委員会（12月会議の反省）     | ○      | ―      | ○      | ―      | ○      | ○      | ○      | 職      | 職      |
| 24    | 議会運営委員会（12月第2回会議の運営）  | ○      | ―      | ○      | ―      | ○      | ○      | ○      | 職      | 職      |
|       | 定例会12月第2回会議           | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      |
|       | 議会改革調査特別委員会           | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      |
|       | 議会運営委員会（12月第2回会議の反省）  | ○      | ―      | ○      | ―      | ○      | ○      | ○      | 職      | 職      |
| 25    | 白符町内会館オープンセレモニー       | ○      | ―      | ○      | ○      | ―      | ―      | ○      | ○      | ○      |
| 1 / 4 | 福島消防団出初式              | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ―      | ○      | ○      | ○      |
| 6     | 新年交礼会                 | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      | ○      |
| 14    | 渡島町村議会議長会役員会          | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ○      |
| 16-17 | 渡島西部四町議会議員協議会職員研修会    | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ○      |
| 21    | 議会運営委員会（議会だより145号編集）  | ○      | ―      | ○      | ―      | ○      | ○      | ○      | △      | 職      |
|       | 渡島廃棄物処理広域連合議会議会運営委員会  | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ―      | ○      | ―      |



## 調査事件 5

### 所管関係施設・事業等の町内視察、 執行方針の取り組み

— 11月22日調査 —

#### 【視察箇所】

- 定住促進住宅整備事業（住宅建設現場）
- 青少年交流センター増築事業（工事現場）
- 白符町内会館整備事業（施設現場）

#### 【視察の意見】

町内で初めての規格で建てられており、入居者を募集する際には、**使用条件等（停電時の対応・除雪等）**についてしっかり説明し、入居者の不利益にならないよう配慮されたい。

二棟目の住宅を整備する際は、今回の整備事業を検証し改良していくとのことだが、より脱炭素を意識した住宅の整備を検討されたい。

整備計画では、完成期間を20年と想



住宅の構造や設備等の説明（定住促進住宅）

定しているが、その間の需要変化を考慮すると、**他の事業との調整をしながら事業年度の前倒しや規模の変更等**を検討し、**事業の促進を図るべき**と思慮する。

## 執行方針の取り組み状況

### 学校給食における 町内産米等の使用状況

学校給食における町内産米の確保については、**保冷库の容量から年3回に分けて調達しているが**、今年の米不足による価格の高騰もあり、今後安定して米が確保出来ない事態も想定されることから、給食センターで使用する**年間分の町内産米を収穫時期に仕入れることも検討されたい**。保管場所については、町で購入を予定している三岳地区の倉庫に玄米で保管することも可能ではないかと考えられるので検討されたい。

これまで、常任委員会で何度も指摘し

ているが、給食へ町内産品を積極的に供給するためには、一次産業を所管する産業課と教育委員会が連携して町内農家等と調整を図りながら進めることが肝要であり、その点を改めて指摘しておく。

### 青少年スポーツの 活動状況と支援

クラブ活動、部活動に参加する子どもの移動について、**大きな大会を除き保護者が送迎している状況は保護者の負担も大きく、西部4町の拠点校方式による活動を含め町として何らかの支援が必要**と思慮するので検討されたい。





## 調査事件 5

### 所管関係施設・事業等の町内視察、 執行方針の取り組み

— 10月8日調査 —

#### 【視察箇所】

- 特別養護老人ホーム陽光園（施設現場）
- 町道整備事業（工事現場）
- 町道舗装補修事業（工事現場）

#### 【視察の意見】

大規模改修後の施設は入所者が安心して生活できる環境になっていると感じられたが、施設側からの説明では**電気料金等の値上げにより施設の維持管理に係る経費が経営を圧迫しており、施設入所者も町民として支援の対象であり、その点を配慮した施設への支援が必要**と思慮するので検討されたい。

当初、予定していたデイサービスセンターの改修工事については、物価高騰等による事業費の増加から改修を延期とした陽光園の判断を理解したが、町としても改修の内容、特にデイサービス施設の



館内の状況や現状の説明（老人ホーム陽光園）

構造、風呂場浴槽の形状等について、**陽光園役職員と協議し、利用状況を鑑みた支援内容の検討が必要**と思慮する。

デイサービスの現状改善については、施設側の取り組みが基本だが、町も先進地事例の情報収集等、協働して利用者の参加意欲を引き出す事業内容を検討されたい。

## 執行方針の取り組み状況

### ナラ枯れによる町内森林の 被害状況と対応

ナラ枯れへの対応は、道の調査を基に現地調査を行い被害木の確定をしたうえで5月下旬までに処理を行うとしている。町内全域に被害木が分布する中で、見落としなく処理することが困難なことは理解するが、**これ以上被害が拡大しないよう最善を尽くすことを望む。**

### クマやエゾシカによる 農林業被害の現状と対策

千軒岳にクマが出没し目撃者から連絡が入っていたにも関わらず町では把握していなかったとの新聞報道があった。出沒箇所が国有林内ということは理解する

が、人の手が入らなくなったことで、今後さらに危険が高まることが予想されるため、**入山カードの取り扱いや庁舎内の連絡体制等を明確にしておく必要がある**と思慮する。

千軒岳は町の重要な観光名所であり、登山者の安全確保のためにも**山頂までの登山道の整備・管理について国や関係機関と協議を行い、町としてしっかり対応することを望む。**

### 認定こども園と 子育て支援センターの状況

全国的に保育士が不足している状態で、当町においても保育士確保の施策を検討する必要がある。若者や有資格者が都市部に流出する中で**人材を確保するためには、雇用条件等で他と差をつけることも検討する段階にある**と思慮する。



## 調査事件 7

### 津波避難対策計画・津波避難対策緊急事業 計画の策定

— 11月26日調査 —

## 地域にあった指針で対応を万全に！

### 避難場所等の新設

計画策定にあたっては、東日本大震災の教訓から**津波の届かない高台等に避難することが重要**であり、一時避難所の整備を主眼に進められたい。

### 町民への情報周知について

今回の策定計画は、日本海溝・千島海溝周辺地震を対象としており、事業の実施は早くても令和8年度以降になると考えられるが、能登半島地震を見ても**災害はいつ起きてもおかしくなく**、災害時の避難行動等の意識付けには情報を繰り返し町民へ周知することが重要であり、**改めて町民へ解りやすい防災パンフレットを配布することを検討されたい**。その際、想定している地震以外に、過去の事例も示すなど危機意識を根付かせるための働きかけを工夫し作成されたい。

### 避難経路、避難路の整備

日本海溝・千島海溝周辺地震が発生した際、**当町の津波到達想定時間は30～50分**とのものであり、町民の大半は車で避難すると想定されるので、避難場所までの経路等についても混乱（渋滞）を回避できるよう検討されたい。

避難路の整備等については、基礎調査で作成したカルテを基に町内会等と協議を行うとのことだが、示されたカルテの様式では情報が分かりづらいので、解りやすく簡潔な内容とすべきであり、慎重に検討されたい。

以前から意見として述べているように、**避難路の整備等にあたっては冬期間の対応が最大の課題**であり、緊急事業計画策定にあたっては、避難路の現状を精査し、**各町内会の意見を踏まえて充分検討されたい**。

## 調査事件 8

### 定住促進住宅管理条例の制定

— 11月26日調査 —

## 大学生の養育世帯にも配慮を！

### 入居対象世帯の設定

定住促進住宅の入居資格を高校生以下の子どもを養育し同居している子育て世帯とし、大学生は対象外としているが、**子育てにおいて一番負担が大きくなるのは高校進学から大学卒業までの期間**であり、子育てを支援する観点から、高校生以下の子どもの養育・同居が原則としても、**子どもが大学に進学した場合は大学生を養育する世帯**

**も対象にする配慮が必要**と思慮するので検討されたい。

### 保証人について

保証人として親族と親族以外の2名が必要とされているが、保証人を設定せず保証会社を活用する事例も増えてきており、**親族1名の保証人で十分**であると思慮するので検討されたい。



## 調査事件 9

## 国民健康保険事業の運営

— 11月20日調査 —

### 危機感をもって現状分析と赤字要因の把握を！

#### 国民健康保険事業の運営

令和5年度決算の実質単年度収支が赤字となったことについて、資料ではその要因が示されていないが、**被保険者に保険料の見直しを理解してもらうためにも**、赤字となった要因を分析し国民健康保険事業の**実態をデータとして解りやすく示していく必要がある**と思慮する。

※実質単年度収支が赤字って？

単年度（1年間）で見た時に、収入より支出が多い状態のこと。

#### 医療費の抑制対策

**道内でも上位となる医療費**については、これまで町においてガン検診や総合健診の推奨等を行っているが、医療費を抑えるためには、もっと対象を絞ってピンポイントで事業を行うことも有効な方法と思慮する。そのためにも**被保険者の就労形態や年齢毎の医療費実態等といったデータを把握・分析することが重要**になると考えるが、実態として現状の認識が甘いと言わざるを得ず、危機感を持って対応するよう指摘する。

## 調査事件11

## 町立診療所の経営安定化

— 11月29日調査 —

### 現状把握と将来を見据えた経営分析を！

#### 町立診療所の現状の分析

開設から7年経過しているが、利用者数の伸び悩みが続き、決算状況も実質単年度収支は赤字となるなど、**安定した経営には至っていない点について、現状を詳細に分析し対策を講じる必要がある**と思慮するが、資料からはそういった分析がなされているとは言えない点を指摘する。

#### 経営の安定化に向けた取り組み

経営安定化に向けた取り組みとして医療体制の充実が図られているが、患者数と比較して過大にならないよう注意する必要があると思慮する。

特に経常経費における人件費の比率は経営において大きなウェイトを占めることから、当委員会として以前から指摘している

将来を見据えた人件費抑制の視点として、**看護師・事務担当の兼任、医薬分業等について検討すべき**と思慮する。

#### 委託医師との協議

人口減少が進む中で、函館圏・木古内・松前医療機関・地元私立医院への通院者も多く、**現状での診療所利用者増加は、相当難しい状況**にあると認識しなければならない。利用者への懇切丁寧な対応、課題となっている町内在宅介護者への積極的な対応についても協議されたい。

**経営を安定化させるためにも、患者のデータ等を分析し、町立診療所としてどこに力点を置いて何を伸ばしていくか医師と協議するよう望む。**





## 調査事件10

## 介護事業の実態と対策

— 11月29日調査 —

### 介護サービスの維持に向けた現状・課題の検討を！

#### 町内介護事業への対策

町として各事業所と介護の現状・課題について、共通認識をもつきっかけとなる場をケア会議とは別に定期的に設けるべきと思慮する。

また、**町内で介護人材を育てていくことも重要**になると思慮する。**資格取得者の町外流出については、介護職員給与等の処遇改善が必要**であり、事業者と共に町としても経営面でのサポートを考慮すべきであり、検討されたい。

なお、町内で人材を求める際には、シルバー人材や、直接介護に関わらない部分では高校生のアルバイトなど、**介護人材と事業者を橋渡しするシステム作りを町として検討する必要がある**と思慮する。

#### 介護事業のあり方

町内で提供されている訪問介護や通所介護、短期通所介護等の**町内介護サービス事業所は大変厳しい状態**にあり、少ない対象者に施設系を除く事業所の競合が懸念される。**町内の介護サービスを維持していくためには、今後、事業所毎に提供する介護サービスを分担することや、事業所の統合も課題になる**と思慮するので、現状把握、将来推計等を含め慎重に検討されたい。

介護現状の問題は、渡島西部四町の共通課題であり、**広域的な協力体制、各町の役割分担等について、連携して取り組む必要がある**と思慮するので検討されたい。

# 議会改革調査特別委員会レポート

詳しくは  
議会HP



## 調査事件

## 議会体制のあり方、議員のなり手確保対策等 議会改革について

— 12月24日調査 —

議会体制のあり方、議員のなり手確保対策等議会改革について、議会基本条例諮問会議より手交された答申内容を踏まえ、集

中のに調査・審議するために特別委員会を設置しました。12月に行われた委員会での状況を報告します。

#### 町民と議会との 距離を縮める

現在実施している懇談会の手法が、目的に沿っているのか判断が難しい状況で、町民のコミュニティ意識の脆弱化が問題となっている。

**特に若者との意見交換ができる場を作る対策として、2月の懇談会では、積極的に参加していただき、このテーマについても話し合う場を持てるよう進める。**

#### 議員のなり手対策 講演会を開催

町民も  
参加可能

日時：2月18日(火) 午後3時50分から  
場所：福祉センター  
講師：栗山町議会副議長

齊 藤 義 崇 氏

栗山町で実施した「**議員の学校（研修塾）**」の内容等を含めた講演を行います。  
(主催：渡島西部四町議会議員連絡協議会)

# 「議員間討議が議会の力をつくる」

— 議会基本条例諮問会議顧問 <sup>かんばら</sup>神原 <sup>まさる</sup>勝氏 寄稿文 —



議会基本条例諮問会議  
顧問 神原 勝氏  
(北大名誉教授)

去年の10月19日、札幌で議会技術研究会が主催して「議会の力とは何か」というテーマで、各地から議会の議員が参加してフォーラムが開かれました。この研究会は発足して8年になりますが、民主政治と住民福利のために議会のあり方や改革すべき課題を全道各地の議員とともにひろく学習してきました。私もこの研究会の顧問として学んでいます。

今回のフォーラムでは本町議会の溝部議長をお招きして「どんなことで議会の力を感じているか」というテーマで講演をお願いしました。福島町議会は議会基本条例を制定した2007年ころから議会改革に熱心に取り組み、全国の議会から注目されてきました。そのような当議会の経験と成果に学ぼうとお話しをしていただいたわけです。

議長は、議会基本条例に定めた議会運営の3つの理念—「しっかりと討議する議会」、「わかりやすく町民が参加する議会」、「町民が実感できる政策を提言する議会」にそって、これまで実践してきた議会改革や政策活動の事例を披露してくれました。講演が終わると参加者の席から「よかった、まさに継続は力なりだね」と、ささややく声がありました。

福島町民にとっては、当議会の日常の風景だからとくにどうというほどのことではないのかもしれませんが、私たち町外の人間からすれば決してそうではなく、目を見張るものがたくさんあります。当町の議会に力があることは以前から承知していますが、では、その力はどこから生まれるのか、お話を聞きながらあらためて考えさせられました。

そして3つの理念のうち、実は第1の「議員間討議」がカギで、これがあってこそ「住

民参加」と「政策提案」の理念も実行できると再認識しました。議会は、議員がいるだけの「集合機関」ではなく、多様な考えや政策的な志向をもつ議員が打々発止議論しあって「議会として」の意思や政策をつくりだす真の「合議機関」になってこそ本来の力を発揮します。

そこに理念の最初に議員間討議をあげた意味があります。例えば、議会が住民参加を実施して住民の声を聞いてもそれだけでは政策になりません。他の政策との優先関係、財源の手当、政策を実行するための手法の有無など、議員同士が議論して議会としての意思や政策にまとめ、それをもって行政と向きあえば、議会が受けとめた住民の声は確実に実現度が高くなります。

私は、当議会はこのような議会としての意思の形成を重んじている議会だと認識しています。例えば、議会が実施する住民参加と住民意見の検討・政策化、委員会としておこなう政策提言、一般質問における議員間協力、長の答弁内容の事後追跡をはじめ、これらを含めた議会基本条例の実施状況の点検と改善も議会全体として毎年実施しています。

昔の話ですが、私が福島町議会を知るきっかけは下水道問題でした。当時、下水道の整備は自治体の大事な事業でしたが、安易に進めれば財政破綻を招く危険度の高い金食い事業でした。そこで町の将来を考えた当議会は、一丸となって視察や調査を重ね、大型の公共下水道ではなく、代替案をつくって合併浄化槽を中心にした事業を実現させました。

これは英断でした。なぜなら合併浄化槽が正規の下水道と認識される以前の議会の政策判断だったからです。私は、現在の福島町議会の力は、全議員で取り組んだこのような成功体験にも根ざしているに違いないと、昔を思い起こしながら議長の話に拝聴しました。

政策提案にせよ行政監視にせよ、住民の意思を反映した個々の議員の意思を議員間討議によって議会の意思に高めていく。そうした認識が議員間で共有され、さまざまなシクミが整備され、そして実行されるとき、議会は大きな力が発揮できると確信しています。

# 議員の仕事

— 議会以外で何をしているの? —

議員の活動について「議会に出席する以外に何をしているのかイマイチわからない」という声を耳にすることがあります。

そこで、今回はあまり目立たないようできて、実は身近な「議会以外での議員の活動（仕事）」について紹介します。

## ◆ 町民の要望や困りごとを聞く

議員は町民の代表ですから、町で暮らす方々の声を拾い上げることが大きな役割です。日頃の会話から課題が見つかることもあります。

## ◆ 地域活動への参加

町の行事やイベントに顔を出し、町民の皆さんと交流することは、地域の現状を知るためにも重要なことです。

## ◆ 町の課題を解決するアイデアを考える

町民の声や自身の経験などを元に、様々なアイデアを考えます。時には現地調査をしたり、関係者と意見交換をすることもあります。

## ◆ 情報収集や勉強

課題解決や町を元気にするためのアイデアを考えるために、より専門的な情報や知識が必要になることもあります。勉強もまた仕事のうちです。

## ◆ 視察研修

町の課題解決のために先進地を視察し、政策として提言するための参考とします。

普段、暮らしている中で生まれる気づきや発想もあります

見方や考え方が大切かも？

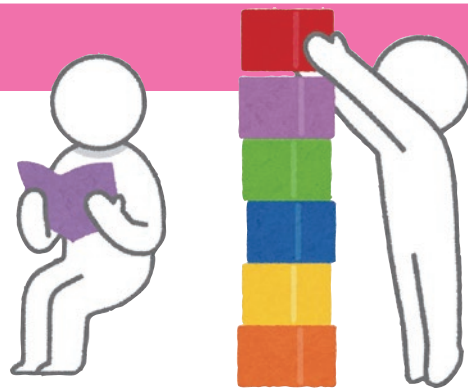


問  
— 議会以外で何しているの? —



## 答——地道な活動の積み重ね

議員歳費を計算するにあたり、平均的な活動日数を次のように想定しています。合計116日で、1年間(365日)の内、約31.8%です。



### 議場での活動

#### ◆ 本会議等の出席

31日

#### ◆ 委員会の出席

26日

会議以外の活動日数が多いんだね

考え次第では  
年中無休とも  
いえるね



### 議場以外での活動

#### ◆ 行事出席

11日

#### ◆ 本会議の準備

調査研究、質問文書の作成

19日

#### ◆ 常任委員会の準備

資料の読み込み、調査等

13日

#### ◆ 政務調査活動 ※

調査項目の準備、調査の実施

4日

#### ◆ 住民との対話

12日

※政務調査って何？

地域(町)の課題を調べたり、住民の声や情報を集めるなど、地域(町)を良くする考えや計画を提案するための調査活動。

議場以外で何もしていないと、  
議場の中で何もできないのでは？

議場で意見や質問をするためには、議場以外で住民と対話し、地域の現状を知り、情報を調べ、知識を身に付け、対策を練る必要があります。

町民の代表として議員の役目を果たすためには、**議場以外で地道に積み重ねられた活動**がとても大切なのです。

# 町民と議員との懇談会

福島町議会では、町民の議会参画と連携を高める方策として、年1回懇談会を開催しております。

懇談会には全議員が出席し、3班に分かれて各町内会をお訪ねします。

気軽にご参加いただき、皆さまの声を聞かせてください。



令和5年度の懇談会の様子

## ◆ 開催日程 ◆

|                |      | 開催日           | 2月3日(月)      | 4日(火)             | 5日(水)            | 6日(木)         | 7日(金)         | 10日(月)      |
|----------------|------|---------------|--------------|-------------------|------------------|---------------|---------------|-------------|
| 沼村<br>平木<br>熊野 | 対象地区 | 松吉<br>浦野      | 吉岡1・2<br>吉岡3 | 日向1<br>日向2<br>日向3 | 月崎2              | 熊野・木村<br>緑町参加 | 三岳1           |             |
|                | 会場   | 松浦吉野<br>町内会館  | 吉岡総合<br>センター | 日向<br>町内会館        | 月崎2<br>町内会館      |               | 平沼<br>新栄町参加   | 三岳1<br>町内会館 |
| 山鹿<br>藤小<br>平野 | 対象地区 | 吉田町<br>館古     | 白符           | 館崎1<br>館崎2・3      | 丸山               | 緑町            | 三岳2           |             |
|                | 会場   | 役場            | 白符<br>町内会館   | 吉岡総合<br>センター      | 丸山<br>コミュニティセンター | 福祉<br>センター    | 三岳2<br>町内会館   |             |
| 藤村<br>佐杉<br>溝部 | 対象地区 | 豊宮<br>浜歌      | 上本町<br>川原町   | 月崎1               | 塩釜<br>浦岩         | 新栄町           | 千軒            |             |
|                | 会場   | 宮歌・豊浜<br>町内会館 | 役場           | 月崎1<br>町内会館       | 塩釜<br>町内会館       | 新栄町<br>集会所    | 千軒活性化<br>センター |             |

## 町民の声

### 「ふくしまのポテンシャル」



北海道派遣職員  
石田 凱斗

この町は魅力で溢れている。大横綱「千代の富士」や「岩部クルーズ」など、人を惹きつけるものの数とその知名度には、大都市にも負けないポテンシャルがある。

あえて「ポテンシャル」と言うのは、住み心地や観光の人氣に、向上する余地を感じるからだ。実際に住んでいて、「ふくしま」の自慢できることは多い。

今後、そのポテンシャルを磨いていくには、「町の総力と連携」が必要だ。行政だけでも、民間だけでも、町民だけでもない。みんなの知力・体力・経験・アイデアを集めれば、そのポテンシャルは唯一無二の強みに変わりうる。「3人寄れば文殊の知恵」というが、町民約3千400人が集まれば「知恵」は計り知れないものになる。

この町は素材に恵まれている。働き手不足など、まだ課題は多いが、魅力溢れるこのまちをみんなの力を合わせて盛り上げていきたい。

## 議員の雑感

### 「物価高に思う」



総務教育常任委員  
木村 隆

大きな円安となっている今日、値段が以前の2倍3倍になるような商品もあり驚かされる。物価高の一つの理由として日本の経済成長の停滞に問題があると思う。アメリカなど先進国といわれる国の賃金上昇率はこの30年間で100%以上の伸びを記録しているのに対し、日本の賃金上昇率はわずか15%程度。ほとんど経済成長していない。これは公共投資を始めとする経済成長政策を後回しにして、年金、医療など社会保障費の伸びを増税で穴埋めしてきたことに起因している。輸入に頼る日本の物価は、諸外国の煽りを受けまだまだ上昇していくのではないか。上がってほしいものは上がり、下がってほしいものも上がるのが今の日本。所得増に繋がる物価高であってほしいと願う。

## 主な会議・行事予定

### 2月

- 経済福祉常任委員会

3日(月) 午前10時～ 議会議場

- 町民と議員との懇談会

3日(月)～10日(月) 午後6時

各町内会館等

- 総務教育常任委員会

14日(金) 午前10時～ 議会議場

- 渡島西部四町議会議員協議会

総会・研修会

18日(火) 午後3時～

福祉センター

- 総務教育常任委員会

25日(火) 午前10時～ 議会議場

### 3月

- 一般質問通告日

4日(火) 午前10時～午後2時

- 議会運営委員会

4日(火) 午後3時～ 委員会室

- 議員勉強会

7日(金) 午後1時30分～

議員控室

- 定例会3月会議

11日(火)～19日(水)

午前10時～

議会議場

- 夜間議会

11日(火) 午後6時～ 議会議場

## 編集後記

早いもので、年が明けてから一ヶ月が過ぎました。昨年6月から新規連載しました「議員のなり手対策」も今回で最終回となります。

議員とはどんなものか？どういった仕事をしているのか等、少しは、わかってもらえたでしょうか。

もし興味が少しでもある方は是非議場へ見学にきてみませんか。

第一歩を踏み出し共にがんばってみませんか。

厳しい寒さが続きます。風邪などひかないよう、暖かくしてお過ごしください。

6月発行の「議会だよりふくしま」では、定例会3月会議を中心に紹介する予定です。



北方領土返還要求運動  
シンボル「千島桜」



令和6年11月27日(於: 議会議場)

# 中高生議会を開催

中学生・高校生が、議会議場で福島町の持続可能な未来について提言を行い、町長や議員たちと意見を交わしました。

議員にとっても若者の視点や意見を知る貴重な機会となり、地域の未来を共に考える意義深い場となりました。

議長も生徒が務めました



働く場所と魅力で人を呼ぶ  
「転入者増加に向けた宣伝・PR」



高校A班

僕らとFuKuShiMa

福島の木で新たな雇用を  
「福島町の森を活かした  
木材製品のブランド化や雇用づくり」



中学校産業班

森を活かした木のブランド化

掲示板で求人力UP  
「若者や高齢者の雇用創出」



高校B班

誰もがHappyな福島町を実現するために  
～働き方改革(アルバイト編)～

支援と設備で住みやすい町  
「支援金制度やユニバーサルデザインの  
視点からの充実した福祉活動」



中学校福祉班

充実した福祉活動

議員席、参画者席まで満員！

